

日本経済入門 2025

～半導体・教育・財政～

日本経済の個別政策のうち、長期低迷が続いた半導体産業によりやうく復活の兆しが現れる一方、国力を支える教育は人口減少と経済低迷の下、教育費や学力等の課題に直面しています。他方、コロナ対策で拡大した日本の財政に対しては、景気回復に向けた拡大への期待と健全性への危惧の両論が戦わされています。

こうした状況を踏まえ、講座では、①半導体産業の過去・現在と課題、②人口減少下の教育の課題、③日本の財政の特殊性と課題について3回にわたり、内外の最新のデータや図表を用いて分かり易く説明します。

毎回 土曜日 午後2時～4時



回・月日	講義内容	講 師
第1回 4月 5日	半導体産業の過去・現在と課題を考える 日本の半導体産業が長い低迷期を脱しつつあることを踏まえ、その過去・現在と課題について最新の図表を用いて分かり易く考えます。	柴田 寛 氏 <small>ゆたか</small> 元農林水産省 課長職 農林水産省で農業白書及び旧経済企画庁で国民生活白書の執筆に携わる、在職中は調査・企画の業務担当。(足立区在住)
第2回 4月 12日	人口減少下の教育の課題を考える 人口減少と景気低迷の中、現在の教育が直面する教育費、学力等の様々な課題について最新の図表を用いて分かり易く考えます。	
第3回 4月 19日	日本の財政の特殊性と課題を考える 現在の日本財政が直面する積極論と健全論の戦いや、日本の財政の特殊性について最新の図表を用いて分かり易く考えます。	

会 場 足立区生涯学習センター(学びピア21内)

(足立区千住5-13-5) 5階 研修室1

受 講 料 2,000円(全3回分、初日に会場でお支払い下さい)

定 員 50名(抽選)

申込方法 往復はがきで下記申込先へ郵送下さい。

住所、氏名(フリガナ)、電話番号、

「日本経済入門 2025」と明記して申込下さい(連名可)

申 込 先 〒120-0034 足立区千住5-13-5

足立区生涯学習センター あだち区民大学塾事務局

問合せ先 電話/FAX 03-5813-3759(平日午後1時～4時)

申込締切 令和7年3月24日(月)必着

共 催 NPO 法人あだち学習支援ボランティア「楽学の会」

足立区・足立区教育委員会

交通案内

常磐線・東武線・つくばex・地下鉄

「北千住」駅下車徒歩15分

都バス・東武バス「千住4丁目」

下車徒歩3分

